



ひたちなか治水だより

令和4年 8月 第17号

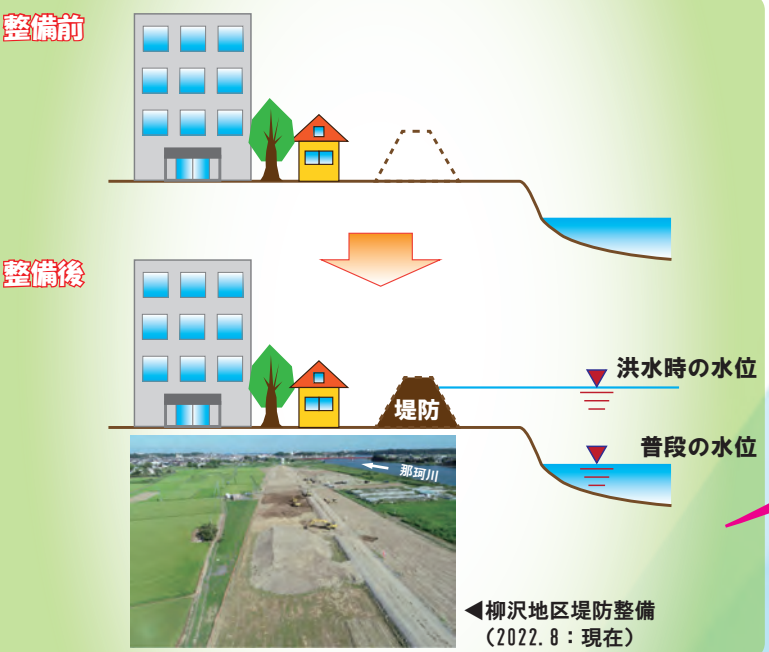
発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。
国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

那珂川緊急治水対策プロジェクト【柳沢地区】堤防整備の現場見学会を開催しました。【国】

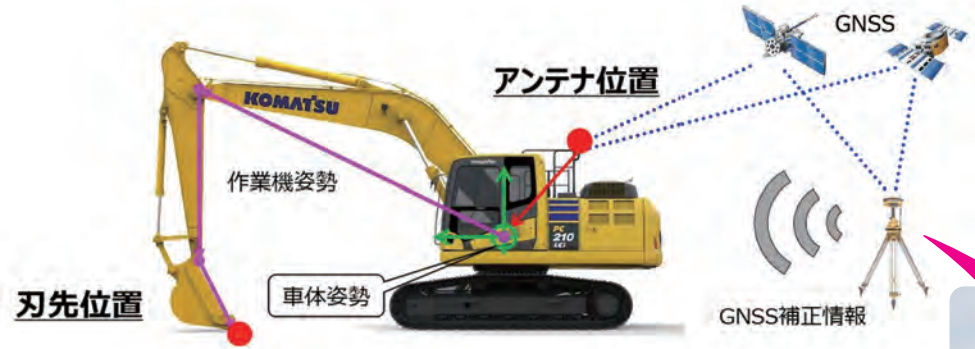
令和4年7月30日（土）に、那珂川緊急治水対策プロジェクトの堤防整備の工事について、現在施工中である柳沢地区において、地元住民を対象とした堤防整備の現場見学会が常陸河川国道事務所により開催されました。見学会の中では、那珂川緊急治水対策プロジェクトの整備箇所であり、現在施工中の大場遊水地や流域治水等の説明も併せて行っていただきました。また、堤防整備の施工方法についても実際の重機の使用による作業の実演があり、施工の工法説明（ICT施工）もしていただきました。

・堤防工事の内容は？→現在は、盛土による施工です。



◀左上図は堤防工事, ▲右上図は堤防整備箇所, ▶右写真は見学会の説明状況

・施工方法は？ → ICT建機による施工です。



◀ICT建機とは…人工衛星から常に位置情報を取得・把握し、作業機を制御するコントローラーにより、数センチ単位の精度で施工することができます。



参加された地元自治会の方々



実際のICT建機による施工状況

【ひたちなか市柳沢地区現場見学会】について、**那珂川だより第26号**にも掲載されています。是非、那珂川だよりをご覧下さい。バックナンバーも併せて掲載されています。また、那珂川緊急治水対策プロジェクトの情報等が閲覧できます。

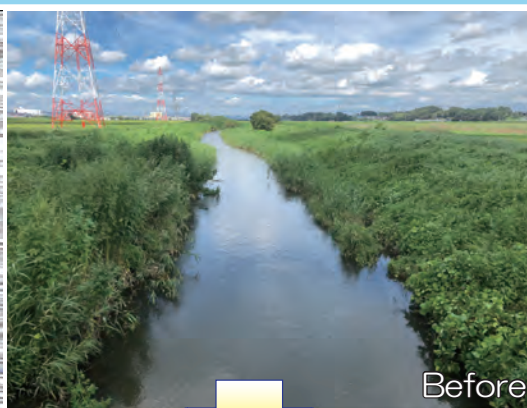
QRコードとURLを今すぐチェック！

URL → <https://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/hitachi00814.html>



QRコード

早戸川の工事が一部完了しました。【茨城県】



Before



After

茨城県で整備を行っている一級河川早戸川の河川改修工事について、その中の2箇所の工事が、7月下旬から8月上旬にかけて完了しました。

工事区域は、市枝橋から上流に約400mの区間が完了し、市枝橋下流部と同じ断面となりました。

堤防天端舗装工事（その1）

受注者：（株）井滝建設

完了：令和4年7月20日

堤防天端舗装工事（その2）

受注者：（株）大須賀工務店

完了：令和4年8月4日

改修工事にご協力いただきありがとうございます。引き続き上流に向けて工事を行っています。



▲工事箇所付近を上空から撮影，左から①→②→③と上流から撮影しました。

引き続き、令和4年度の早戸川の河川改修工事が始まります。【茨城県】



茨城県で整備を行う一級河川早戸川について、今月上旬に市枝橋から上流に約400mの区間が完了しました。

引き続き、工事を発注し受注者が決まり、一級河川早戸川の河川改修事業の進捗を図るため、河川改修工事を実施します。工事期間中の工事車両の通行等、ご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払いながら工事を進めて参ります。

引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

※稲刈り時期は、調整しながら施工を行います。

1) 河川改修工事（その1）：下流部

受注者：（株）八木組

工事期間：令和4年8月29日～令和5年3月15日

作業時間：8：00～17：00

工事延長：L≒256m

2) 河川改修工事（その2）：上流部

受注者：橋本建設（株）

工事期間：令和4年8月29日～令和5年3月15日

作業時間：8：00～17：00

工事延長：L≒232m

令和4年度那珂川改修期成同盟会定期総会が開催されました。【那珂川改修期成同盟会】

令和4年7月14日（木）に令和4年度的那珂川改修期成同盟会定期総会が行われました。昨年度の事業報告等や、令和5年度的那珂川改修期成同盟会の要望（案）について審議されました。令和5年度の中央要望は、令和4年8月9日（火）と予定され、各市長、町長により要望内容の説明と確認を行いました。また、那珂川の整備について、常陸河川国道事務所から現在の整備の進捗情報や今後の予定について説明がありました。



定期総会の様子



本市の出席者、右から大谷市長、大谷議長



常陸河川国道事務所長の説明

令和5年度那珂川改修期成同盟会の中央要望を行いました。【那珂川改修期成同盟会】

令和4年8月9日（火）に令和5年度的那珂川改修期成同盟会の中央要望が行われました。各市長、町長が参加し、「那珂川水系河川改修に関する要望書」を国土交通省 水管理・国土保全局の次長（甲川壽浩氏）に、財務省は、財務副大臣（岡本三成氏）と対面要望を行い、那珂川改修期成同盟会としての要望と各市町の要望を行いました。また、那珂川改修期成同盟会の顧問の国会議員に要望活動も行いました。



国土交通省 水管理・国土保全局

▲左から、城里副町長、田所衆議院議員、大洗町長、水管理・国土保全局次長、水戸市長、那珂市長、加藤参議院議員、ひたちなか副市長



財務省

▲左から、城里副町長、加藤参議院議員、田所衆議院議員、水戸市長、財務副大臣、那珂市長、大洗町長、ひたちなか副市長

那珂川改修期成同盟会と共

「那珂川改修期成同盟会は那珂川本流および支流の治水計画による改修促進をはかり、もって沿岸地域の開発に寄与することを目的とする。」と規約を作成し、茨城県内の那珂川に面している、水戸市、城里町、常陸大宮市、那珂市、ひたちなか市、大洗町の6市町の市・町長および市・町議会議員が委員となり、国や県を関係機関、また茨城県選出の国会議員、県議会議員を顧問として、ご意見をいただきながら治水計画による改修促進や要望活動を行っています。

主な活動内容は、「河川改修事業の促進」「水資源の基礎調査」「河川改修に必要な資料の収集及び啓蒙宣伝」「関係機関との連携」「その他、本会で必要と認めた事項」としています。令和元年東日本台風によって甚大な浸水被害を受け、その中でも、「河川改修事業の促進」については喫緊の課題として捉え、国へ要望活動を行っています。



▲水管理・国土保全局次長にひたちなか副市長が要望内容を説明している様子



▲財務副大臣にひたちなか副市長が要望内容を説明している様子

普通河川旧早戸川の浚渫工事を行います。【ひたちなか市】

今年度も昨年度に引き続き、普通河川旧早戸川の緊急浚渫工事を行います。工事区間は、主要地方道水戸勝田那珂湊線から下流に向けて施工します。工事期間中、地域住民の方々には交通規制等で何かとご迷惑をおかけしますが、1日も早い完了を目指し施工します。ご理解とご協力をお願いします。

工事名：緊急浚渫工事
 工事延長：L≒73m
 工事期間：令和4年7月13日～令和4年12月19日
 受注者：河又土建工業株式会社



事前放流の可搬式ポンプ設置練習を日立 Astemo 株式会社と行いました。【ひたちなか市】

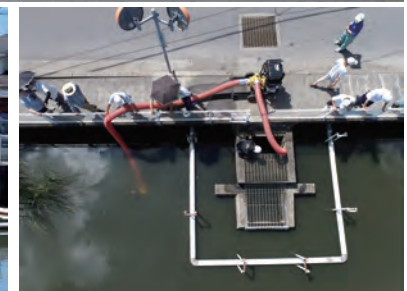
令和4年7月21日（木）に日立 Astemo 株式会社と事前放流の練習を行いました。台風が発生する季節に入ってきました。日立 Astemo 株式会社の敷地内の房田溜と調整池2箇所の水を事前に放流し、貯水量を普段より多く溜められるように事前放流し準備する作業です。これは、台風等の予測可能な天候の場合、事前に作業を行い、台風や大雨に備えます。



▶右写真は、日立 Astemo 株式会社の中の房田溜等の調整池◀左の写真は、可搬式ポンプ（以下、ポンプ）設置（3台）完了状況、▼左中段写真から時計回りに、事前放流の説明、ポンプの取扱説明、ポンプの取扱説明（上空から）、放流開始、放流（上空から）、騒音測定（ポンプ始動後に騒音を測定）



事前放流の可搬式ポンプ設置練習を堂端自治会と行いました。【ひたちなか市】



令和4年7月25日（月）に堂端自治会の皆さまと事前放流の練習を行いました。台風や大雨のシーズンになりましたので、東石川地内にあるうなぎ溜の水を可搬式ポンプで排水し、貯留する水の量を事前に減らすことで台風や大雨等の場合に貯留量を増やし多く水を溜められるように準備します。このうなぎ溜でも房田溜と同様に、台風や大雨等の予測可能な天候の場合に事前に作業し災害に備えます。

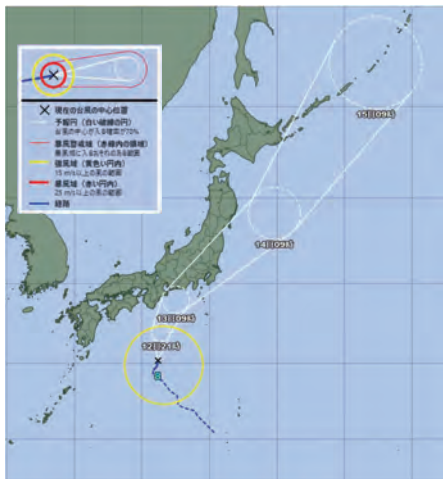
▲上記写真は、上段の左から可搬式ポンプ（以下、ポンプ）説明 1、ポンプ説明 2、ポンプの排水状況 1、ポンプの排水状況 2、ポンプの排水状況 3、ポンプの排水状況 4

日立 Astemo 株式会社と事前放流を行いました。【ひたちなか市】

令和4年8月12日（金）に日本近海で発生した台風8号が上陸との予報があり、河川課では警戒をしていました。台風8号は12日、日本の南を北寄りに進み、13日の日中に東海や関東甲信地方の太平洋側に最接近し、上陸する見込みであることから、気象庁は、東海地方に線状降水帯が発生する可能性があるとの予報を発表しています。大雨による土砂災害や浸水、河川の増水、暴風や高波に警戒を呼びかけていることから、大雨等（関東では、24時間予想降雨量150mm）に備えて河川課では日立 Astemo 株式会社と協力して事前放流を行うことにしました。

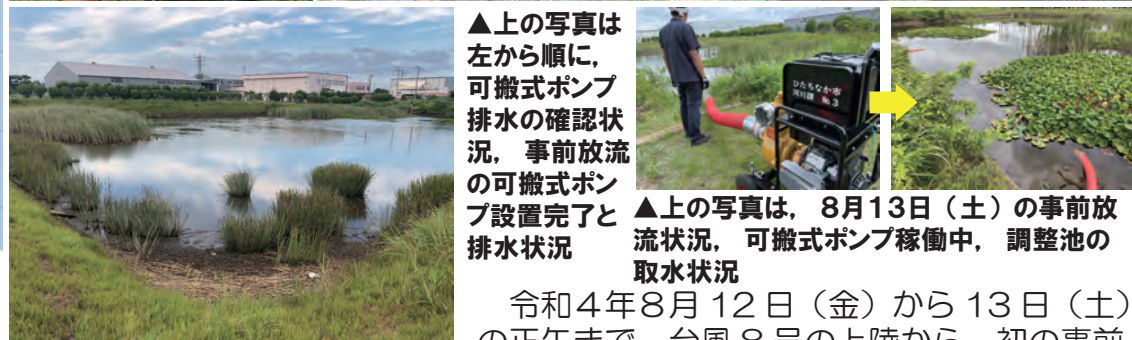


▲上の写真は左から順に、8月12日（金）午前から事前放流の準備を行い、可搬式ポンプを3台設置した状況です。



▲8月12日（金）9時
台風進路予想図

▶8月12日（金）放流後の調整池



▲上の写真は左から順に、可搬式ポンプ排水の確認状況、事前放流の可搬式ポンプ設置完了と排水状況

▲上の写真は、8月13日（土）の事前放流状況、可搬式ポンプ稼働中、調整池の取水状況

令和4年8月12日（金）から13日（土）の正午まで、台風8号の上陸から、初の事前放流を行いました。

今回の台風8号は、急な日本近海での発生であり、週末の休日に重なりましたが、日立 Astemo 株式会社さまのサポートにより時間の許す限り事前放流を実現することができました。急な対応にご協力いただき大変ありがとうございました。

ひたちなか治水だより NEWS !

ひたちなか市のハザードマップを題材に第57回地盤工学研究発表会で茨城大学附属小学校の鈴木泉輝さんが発表しました。【ひたちなか市】

研究発表は、【水準測量を加えた内水氾濫マイハザードマップの検討】について、ひたちなか市のハザードマップを研究テーマの題材とし、第57回地盤工学研究発表会で発表しました。

現在、自治体ではさまざまな防災ハザードマップを更新発行しています。それらを確認し、過去の自然災害を調べることが大切であり、研究では、ひたちなか市の内水ハザードマップに測量の技術を利用して地形を知ること、地域住民の視線に立ったマイハザードマップを実現し、自主防災に役立てやすいマイハザードの作製を検討しました。



▲第57回地盤工学研究発表会



▲内水ハザードマップに展開した測量範囲（ひたちなか市はしかべ地内）



▲水準測量中の鈴木泉輝さん（ひたちなか市はしかべ地内）

お知らせ：高場雨水2号幹線管きよ布設工事が始まります。【ひたちなか市】

【位置図】



令和4年度工事の高場雨水2号幹線管きよ布設工事が始まります。令和3年度に引き続き2期工事として、雨水を集める雨水管を埋設していきます。工事は、昨年度の継続工事となり同様の施工を行います。工事期間中は、近隣の皆さまには通行止め等による交通規制により大変ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力により1日も早い工事完了を目指し、安全に十分気をつけて工事を進めて参りますので、よろしくお願い致します。

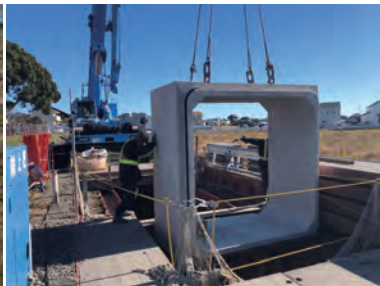
工事名：高場雨水2号幹線管きよ布設工事

工事延長：L≒61m

工事期間：令和4年8月5日～令和5年2月28日

受注者：上肥・大須賀特定建設工事共同企業体

※今後、工事を始めるための準備等を行います。工事箇所の測量や工事材料発注などを行い、実際の工事着手は、8月末頃になる予定です。



◀▲令和3年度施工状況、左からボックスカルバート布設状況1（上空から）、ボックスカルバート布設状況2、ボックスカルバート布設状況3、ボックスカルバート布設完了

【訂正】第16号の巻末で掲載しました常設ポンプは、緊急用に増設するポンプです。

ひたちなか治水だよりの第16号の巻末に掲載しました「常設ポンプ」は、「常設ポンプ」ではなく、仮設用の増設するポンプです。訂正しお詫びいたします。

このポンプは、災害等の緊急時に稼働させるために設置し増設するポンプです。下記に訂正しました記事を掲載いたします。

災害等に対応するポンプを点検し、これからの雨のシーズンに備えます。【ひたちなか市】



ポンプ到着



荷卸し



ポンプ確認作業1



ポンプ確認作業2



ポンプ確認作業3



ポンプ稼働確認！
OK！

今年度も内水対策のために河川課では、災害対策ように増設したポンプの点検を実施し稼働確認を行いました。このポンプを1台毎に正常に稼働するか確認し、災害が発生した場合に、直ぐ対応できるように点検し準備します。また、ポンプに不具合があった場合は、稼働できるように対応します。点検したポンプは、現場で設置できるように各設置場所に合せた設定を行い、災害の時にいち早く排水が可能なように準備をしています。

今後河川課では、雨シーズン（台風等）に備え、ポンプの事前放流の訓練等を行い災害に備えます。

ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

〒312-8501

ひたちなか市東石川2丁目10番1号

TEL 029-273-0111（内線6418）

「ひたちなか治水だより」は不定期更新でひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも治水に関する情報を公開しています。

アクセスはこちら→

